

令和5年度 自立支援協議会 専門部会の進捗状況について

1. 今年度の取組内容と進捗状況

『ライフステージ全体を可視化できる仕組みづくり』を今年度の専門部会のテーマとし、『障がいのある人の「現在地」がわかるライフステージのフロー』作成に取り組んでいる。作成にあたっては昨年度の実務者会の座談会で集約された以下の課題に基づいて行った。

- ① ライフステージが変わるごとに「支援の切れ目」を感じる
- ② サポートファイルなど既存ツールの重要性や活用方法の周知が足りない
- ③ ライフステージごとの制度や相談先の情報がわかりやすく集約されているものがない
- ④ 子どもが現在ライフステージ上のどの地点におり、将来のためにどんな準備などしたらよいか知りたい

取り組みを進めている中で、実務者会とあしやねっと♪事務局から新たな提案があり、実務者会の座談会にて今年度新たに上った「情報」に関する課題と、あしやねっと♪(ホームページ)のリニューアルに伴う情報の整理について、現在作成しているツールに追加して専門部会で取り組むかどうか検討した。同じ「情報」に関する課題であり、合わせて取り組む方が効果的・効率的だろうとの意見でまとまった。追加内容のボリュームが大きいため、2か年で実施し次年度の専門部会で検討する方向で考えている。

1年目は、年表形式のライフステージのフローを作成し、2年目にフローだけでは不足する情報を付随資料として作成するとともに、今年度挙げた課題の反映方法の検討と作成を行う予定である。

現在、児童期(18歳未満まで)と成人期(18歳以上)の2グループに分かれ、ライフステージごとに必要となる支援、相談先に関する年表を作成している。今年度は、令和6年度に文字以外の表現(外部リンク(QRコード)、写真、動画等)を組み込むことも念頭にしつつ、2月のまるっと説明会で同年表を展示することを目標に作成をすすめる見通しである。

2. 開催経過(予定)と協議内容

	日時	場所	内容
第1回	令和5年 6月28日	芦屋市 保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の報告、活動目的について ・『障がいのある人の「現在地」がわかるライフステージのフロー』具体的イメージについて意見交換・共有 ・令和5年度専門部会年間スケジュール検討
第2回	令和5年 7月28日	芦屋市 保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・調査内容を持ち寄り、ライフステージごとに意見を出して集約する
8月3日 第1回本会議にて進捗を報告			

第3回	令和5年 9月8日	芦屋市 保健福祉セ ンター	・発達障害者支援センタークローバー芦屋ランチ、芦屋市権利擁 護支援センターより窓口機能、相談対応の実情等について講話 ・ライフステージごとに意見を出して集約②
第4回	令和5年 10月24日	木口記念会 館	・実務者会、座談会で挙がっている意見、あしやねっと♪リニューア ル作業進捗状況について共有 ・上記を踏まえたツール作成に関する意見共有、集約
第5回	令和5年 11月9日	芦屋市 保健福祉セ ンター	・今年度のツール作成の見直しについて、まるっと説明会での年表 展示を目標とする旨を再確認 ・ライフステージごとに意見を出して集約③
第6回	令和5年 12月21日	芦屋市 保健福祉セ ンター	・実務者会ヒアリング内容を共有 ・ライフステージごとに意見を出して集約④
12月26日 第2回 本会議にて進捗を報告			
第7回	令和6年 1月16日	芦屋市 保健福祉セ ンター	・ライフステージごとに意見を出して集約⑤ ・年表部分完成
第8回	令和6年 2月8日	未定	・今年度専門部会 活動内容の振り返り、地域課題解決の中間評 価
3月 第3回本会議にて報告(予定)			